

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項を「注意」として表記してあります。



注意 回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

⊘ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

■施工上のご注意

⚠ 注意

⊘	本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。ヘコミや歪みが発生し、強度の低下の原因になります。	❗	使用するねじは、指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>1.8 ~ 2.9</td> </tr> <tr> <td>M8</td> <td>7.8 ~ 13.7</td> </tr> <tr> <td>M10</td> <td>14.7 ~ 24.5</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M5	1.8 ~ 2.9	M8	7.8 ~ 13.7	M10	14.7 ~ 24.5
ねじの呼び	適正締付トルク N・m										
M5	1.8 ~ 2.9										
M8	7.8 ~ 13.7										
M10	14.7 ~ 24.5										

■使用上のご注意

⚠ 注意

❗	定期的に取り付部のゆるみがないか、点検してください。ゆるみがある場合は適正締付トルクにて増締めしてください。
---	--

ご注意 本書は自立制御盤キャビネット E-A と異なる部分について記載したものです。

■仕様

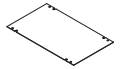





●付属品

【自立制御盤キャビネット・基台なし E-A-N】

【自立制御盤キャビネット・基台付・鉄製基板なし E-A-F】

【自立制御盤キャビネット・基台なし・鉄製基板なし E-A-N-F】

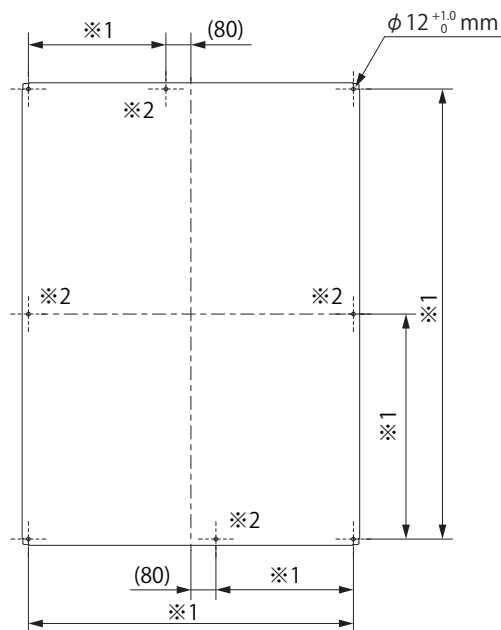
○：付属品あり ×：付属品なし

製品サイズ 名称	摘要機種			ヨコ寸法 mm					姿図
				500 ~ 800	700 ~ 900	1000	1200	1400 ~ 1600	
	E-A-F	E-A-N	E-A-N-F	タテ寸法 mm					
			700 ~ 1200	1400 ~ 2300					
下面開口プレート	×	○	○	1 コ					
六角ボルト M5×10	×	○	○	4 コ			6 コ		
六角ボルト M10×30	×	○	○	4 コ			6 コ		
平座金 M10	×	○	○	-		4 コ			
フランジナット M8	○	×	○	4 コ	6 コ		8 コ		
取扱説明書(本紙)	○	○	○	1 部					

■取付

●鉄製基板取付方法

E-A-F、E-A-N-F には鉄製基板がついておりません。オプション「鉄製基板：BP22・BP22-E」をご利用ください。



鉄製基板取付穴図

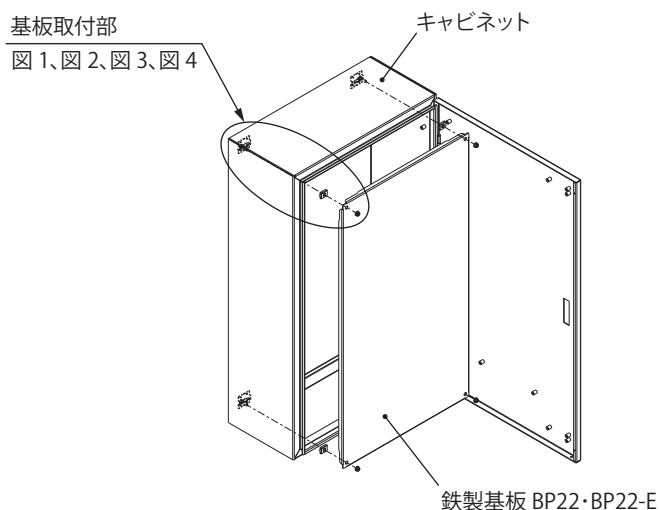
※1. お客様にて鉄製基板をご用意される場合は、鉄製基板の取付穴： $\phi 12^{+1.0}_0 \text{ mm}$ 、取付穴ピッチ公差： $\pm 0.3 \text{ mm}$ でご製作ください。

取付穴径が小さい、および取付穴ピッチが公差外れの場合は鉄製基板が取付かない可能性があります。

取付穴ピッチ詳細は、納入仕様書およびキャビネットカタログを参照してください。

※2. サイズにより、鉄製基板の中央にも取付穴があります。

・オプション鉄製基板 BP22・BP22-E をキャビネットに取付ける時は、実装されているボルトセットに鉄製基板をセットし、フランジナット M8（キャビネット付属品）で固定してください。



【製品タテ寸法 900mm 以下】

【製品タテ寸法 1000～1900mm (製品ヨコ寸法 1600mm を除く)】

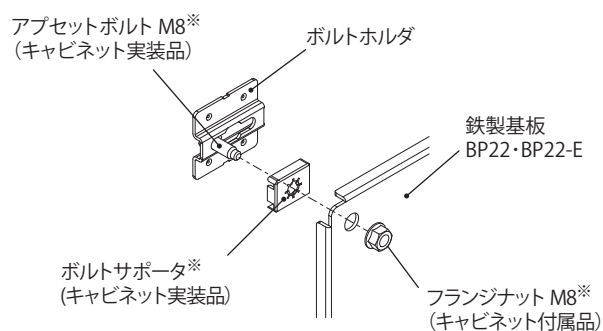


図 1

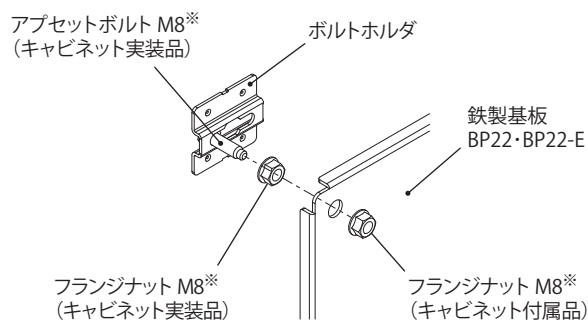


図 2

【製品タテ寸法 2000mm 以上 (製品ヨコ寸法 1600mm を除く)】

【製品タテ寸法 1600～2300mm 製品ヨコ寸法 1600mm】

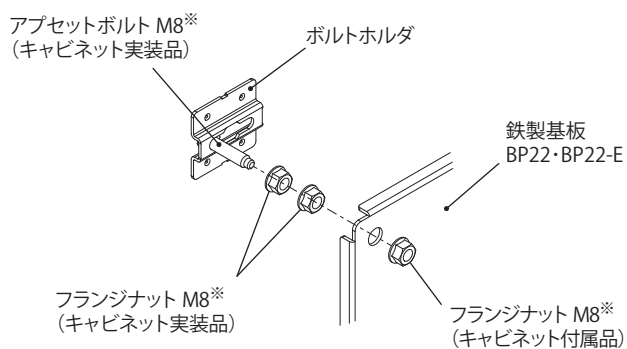


図 3

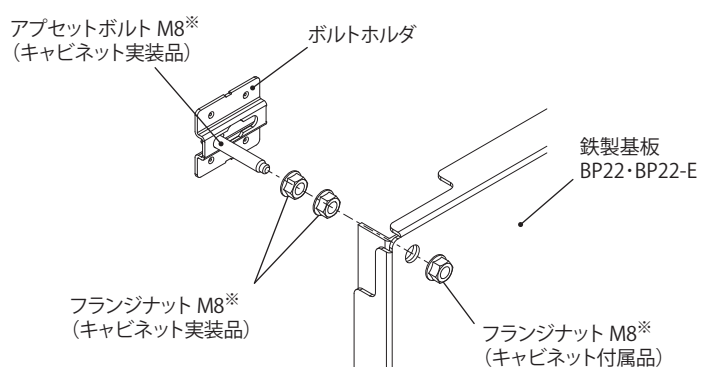


図 4

※3. アプセットボルトM8(キャビネット実装品)・フランジナットM8(キャビネット実装品・付属品)・ボルトサポータ(キャビネット実装品)はキャビネットのサイズにより、数量・長さが異なります。また、アプセットボルトM8のボルト長さは、鉄製基板(板厚: t 2.3mm)を想定しておりますので、鉄製基板の板厚や材質を変更する場合はボルトを変更してください。

⚠ 注意



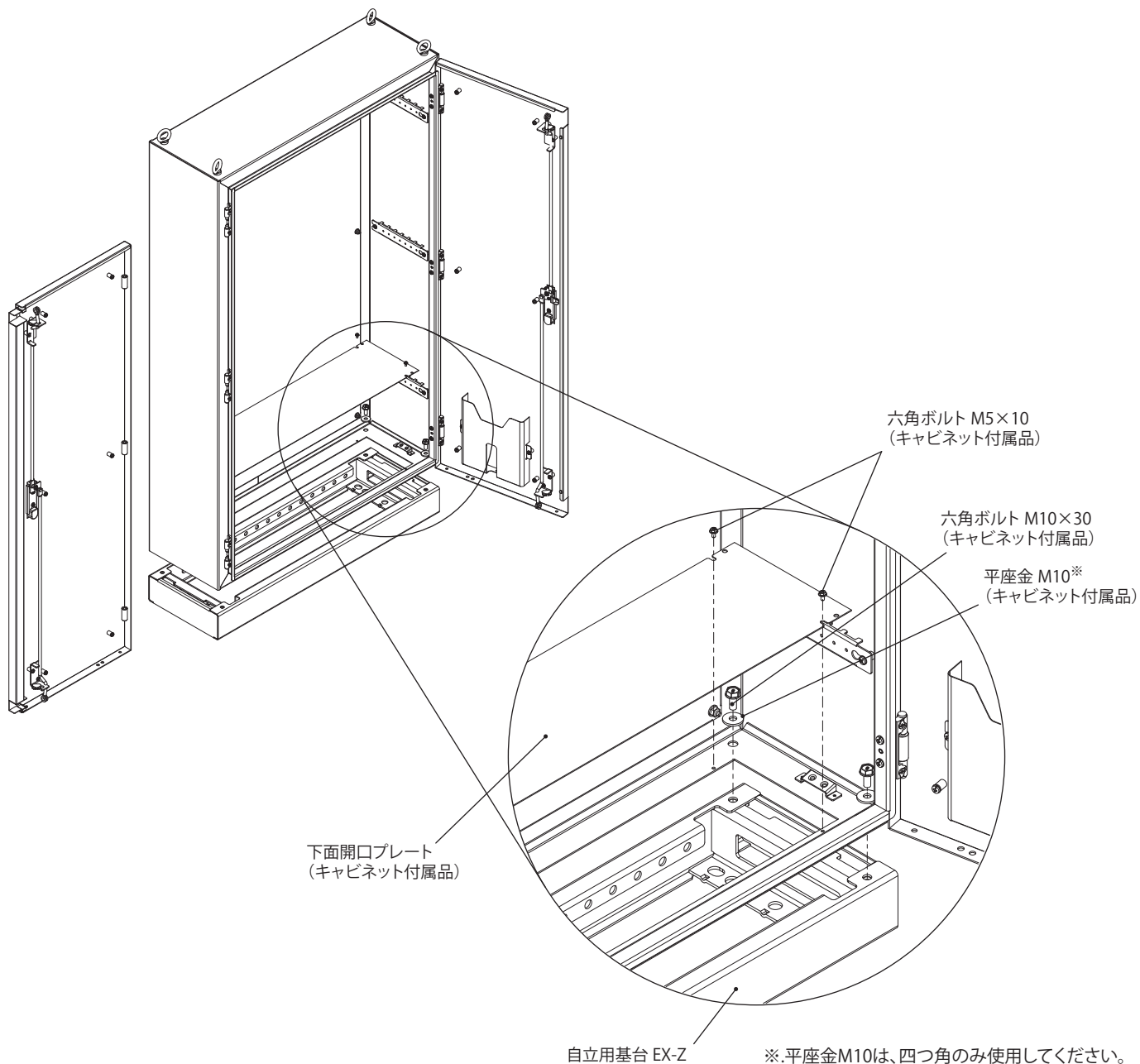
取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M8	7.8 ～ 13.7

● 基台、開口プレートの取付方法

E-A-N、E-A-N-Fには基台がついておりません。オプション「自立用基台：EX-Z」をご利用ください。

- ・ 下面開口プレート（キャビネット付属品）を取付ける際は、六角ボルト M5×10（キャビネット付属品）で締付けてください。
- ・ オプション自立用基台 EX-Z をキャビネットに取付ける際は、平座金 M10（キャビネット付属品）および、六角ボルト M10×30（キャビネット付属品）で締付けてください。



⚠ 注意



取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M5	1.8 ~ 2.9
M10	14.7 ~ 24.5

施工業者名

TEL

施工年月日

年

月

日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2017 年 3 月現在のものです。

B846657921